

RS-485⇔LoRa変換器 (Wi-Fiモニタ機能付き) HB-LoRa485

- RS-485通信をLoRa無線で障害物にも強い長距離通信を実現
- スマホやタブレットでWi-Fi接続し、簡単に設定・モニタリング



■特長

- RS-485の有線通信を無線化
- スマホやタブレットで簡単設定、モニタリング
- LoRa変調で障害物にも強く、見通し数kmの長距離通信

本製品は、有線通信(RS-485)と無線通信(920MHz帯)の変換を行うものです。従来のネットワーク等で使用されていた2.4GHz帯や同じ920MHz帯(FSK/GFSK)の通信よりもノイズや障害物に強く、より長距離で安定した通信が可能です。これにより、配線工事が困難な現場や遠隔地のデータ収集が容易に行えます。

さらにWi-Fi機能を搭載し、アクセスポイントとなることで、スマホやタブレット等から設定や通信データのモニタリングが簡単に行えます。

本製品は、技適取得済の無線モジュールを採用しており、免許や申請手続きは不要です。



ハービー電子株式会社

仕様

基本仕様	対応通信	RS-485(Modbus RTU等) ⇔ LoRa(920MHz)
	Wi-Fi機能	2.4Ghz (設定/モニタリング用)
	電源	DC5V (XHコネクタ or USB Type-Cコネクタ)
	外寸	60 x 85 mm (アンテナ含まず)
	動作温度	-10℃～75℃
	保存温度	-20℃～80℃
無線	周波数	920MHz帯(ARIB STD-T108)
	変調方式	LoRa変調
	通信方式	プライベートLoRa(独自プロトコル)
	送信出力	20mW以下
	通信距離	最大数km(見通し)
	帯域幅	62.5kHz/125kHz/250kHz/500kHz
	拡散率	SF7～12
	チャンネル	1～15
有線	暗号化	AES-128(初期設定では未使用)
	通信方式	RS-485(半二重)
	通信速度	9600/19200/38400/57600/115200
	データ長	7/8
	ストップビット	1/2
	パリティ	なし/偶数/奇数
	終端抵抗	120Ω(基板上ソケットで切替)
	フロー制御	なし
	電文長	1電文最大1024byte



お電話での技術的なご質問は

06-6914-4135



メールでのお問い合わせは

info@herbie.co.jp



ハービー電子株式会社